News Release

2026 年 11 月 26 日

東武トップツアーズ株式会社

東武鉄道株式会社

GMO インターネットグループ株式会社

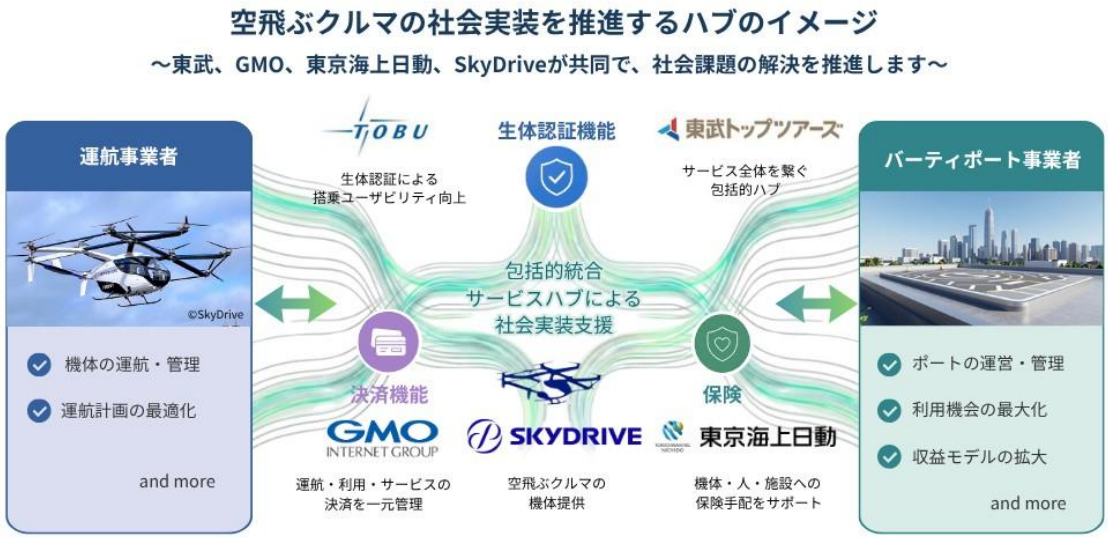
株式会社 SkyDrive

「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けて ビジネス仲介・決済・保険・本人確認を まとめて提供できるサービスの検討を開始

東武トップツアーズ株式会社（本社:東京都墨田区、代表取締役社長:百木田康二、以下「東武トップツアーズ」）、東武鉄道株式会社（本社:東京都墨田区、取締役社長:都筑豊、以下「東武鉄道」）、GMO インターネットグループ株式会社（本社:東京都渋谷区、代表取締役グループ代表:熊谷正寿、以下「GMO インターネットグループ」）、株式会社 SkyDrive（本社:愛知県豊田市、代表取締役 CEO 福澤知浩、以下「SkyDrive」）の 4 社は、東京海上日動火災保険株式会社（以下「東京海上日動」）と連携して、「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた課題解決を目的としたサービスについて検討を開始いたします。具体的には、運航事業者と離着陸拠点であるバーティポート事業者に対し、双方を有機的に結び付けるビジネス仲介から、利用者の決済や保険及び本人確認をまとめて提供できるサービスの導入に向け、その手法等の検討を進めてまいります。なお、これは東武トップツアーズと、東武鉄道、GMO インターネットグループによる SkyDrive が実施する第三者割当増資の引き受けと、同社への出資により実現したものです。

これまでは、本事業の実装にあたり、運航事業者と離着陸拠点であるバーティポート事業者がそれぞれ独立して事業化を検討しており、双方を結び付ける仲介役が存在しないことで、その取り組みが有機的に進行しない点が課題のひとつでした。

そこで今回、連携 5 社が持つ知見やネットワークを活用し、ビジネス仲介・決済・保険・本人確認といったサービスを強固なハブで結束し、一括提供が可能となる手法や運用方の検討を行います。これにより、「空飛ぶクルマ」の社会実装に向けた各種取り組みを加速してまいります。



■ **各社の強み**

【東武トップツアーズ（ビジネス仲介）】旅行業のノウハウを活かし、利用者と各パートナーをつなぐハブとなることが可能

【東武鉄道（本人確認）】交通事業者として長年培ってきた改札運用の知見を提供および生体認証サービス「SAKULaLa（サクララ）※」を活用した、搭乗時のシームレスな本人確認サービスの提供が可能

【GMO インターネットグループ（決済）】国内最大級のネットインフラを有し、多様な決済手段を一括導入することが可能

【SkyDrive（機体）】国産の「空飛ぶクルマ」のメーカーとして、機体の提供と導入支援が可能

【東京海上日動（保険）】航空分野における長年の保険引受・事故対応の実績と知見を活かし、空飛ぶクルマに関連する各種保険・リスクマネジメントサービスの提供が可能

※ SAKULaLa（サクララ）とは、東武鉄道が、鉄道・電波塔に次ぐ新たな社会インフラの実現を目指し、株式会社 日立製作所と共同推進している生体認証を活用したプラットフォームサービスを指します。

※ SAKULaLa（サクララ）は東武鉄道株式会社の登録商標です。

■ **今後の展開**

空飛ぶクルマの運航ビジネスは、将来的に大きく社会を変え得る可能性を持つ一方で、技術や事業、社会受容性、資金面などにおいて多角的な挑戦が必要とされる先駆的な領域の事業です。今後、各社が連携し、来るべき次世代社会のインフラニーズを見据えた強固なパートナーシップを構築し、本プロジェクトを通じて従来の業務業域を大きく拡大・発展させ、全国地域へ次世代モビリティの可能性を広げ、新たな価値を創造してまいります。

■ **各社の役割**

本取り組みの円滑な推進に向け、各社それぞれが持つ高度な専門技術、リソース、およびアセットを最大限に融合させ、以下の役割を担ってまいります。

【東武トップツアーズ】5 社の連携を繋ぐ総合ハブおよびビジネス企画の推進

東武トップツアーズは、ドローンの国家認証制度を契機としてドローン事業にいち早く参入し、これまで空ビジネスにおける知見や独自のネットワークを構築してまいりました。これらのノウハウ、全国の自治体との強固な連携実績、および観光 DMC としてのノウハウを最大限活用し、SkyDrive を含めた 5 社の連携を担う総合ハブ（各社を繋ぐ役割）として、空飛ぶクルマを軸とした新規ビジネスモデルの企画、関係省庁や参入地域との調整、将来的な旅行商品化や二次交通パッケージの造成を主導します。さらに、利便性の高い利用環境の実現に向けた予約システムの構築を推進してまいります。

【東武鉄道】生体認証サービス「SAKULaLa（サクララ）」を活用した本人確認の提供および地上インフラ整備の推進

交通事業者として長年培ってきた改札運用の知見を提供するとともに、東武鉄道と株式会社日立製作所が展開している、生体認証を活用した共通プラットフォーム「SAKULaLa（サクララ）」の認証機能により、高精度な本人確認・搭乗券確認の実現を目指すなど、簡易かつ確実な手法による信頼性の確保と搭乗ユーザビリティの向上を図ります。また、東武グループの主要観光地である日光エリアをはじめ、沿線に有する広大な鉄道・観光アセットや地域ネットワークを提供し、離発着場をはじめとする地上インフラの整備を推進します。

【GMO インターネットグループ】空飛ぶクルマ決済システムの構築およびセキュリティ基盤の提供

GMO インターネットグループが強みとする高度な決済ソリューションおよびセキュリティ技術を活用し、空飛ぶクルマの予約から決済までをシームレスかつ迅速に完結させるデジタルプラットフォーム構築を目指します。多様な決済手段に対応した使いやすい決済体験(UX)を提供するとともに、最先端の認証・暗号化技術により安全で信頼性の高い取引環境を実現し、運航ビジネスのデジタル化とユーザーの利便性向上を強力に推進します。

【SkyDrive】「空飛ぶクルマ」の機体開発および運航ノウハウ・技術的知見の提供

国産の「空飛ぶクルマ」の開発メーカーとして、型式証明取得と社会実装に向け、高い安全性と信頼性を確保した機体の開発・提供を推進します。あわせて、これまでの実証等で得た運航ノウハウや離着陸場（バーティポート）における技術的知見を提供するとともに、地域や利用シーンに応じた実効性の高いユースケースを策定し、空飛ぶクルマの社会実装に向けたビジネス基盤の構築に貢献してまいります。

【東京海上日動】空飛ぶクルマに特化した保険・補償制度の開発およびリスクマネジメントソリューションの提供

東京海上日動が培ってきた航空領域における高度なリスクマネジメント知見を活用し、空飛ぶクルマの運航に伴う各種リスクを総合的にカバーする専用保険商品の提供や乗客向けの新たな補償制度の開発を進めてまいります。乗客や事業者、関係自治体への安心・安全を担保する保険やリスクソリューションを提供することで、社会受容性の向上に寄与し、持続可能な運航ビジネスの構築を強力にサポートしてまいります。

以上